

# あっぱれ 優拍手に

頑張った人たちを紹介し、  
応援するコーナーです。

## 中学校

■千葉県中学校新人体育大会  
優勝 レスリング 66kg 級  
山倉孝介 (八千代松陰)

## 千葉県 スポーツ推進委員 功労者表彰

つるみかずお  
鶴見和生さん(染井)

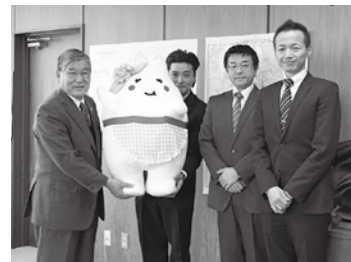


多古町スポーツ推進委員として、地域住民の健康・体力づくりの向上、軽スポーツ等の普及・振興に貢献された功績が認められ、千葉県スポーツ推進委員連絡協議会より表彰されました。

## 町長日誌

(12月1日～31日)

- 1日 多古幹部交番年末年始特別警戒活動激励式  
(株)セブン-イレブン・ジャパン災害協定  
建設災害協力会議
- 3日～10日 町議会 12月定例会
- 7日 空港対策特別委員会協議会
- 8日 文教産業建設常任委員会  
総務厚生常任委員会
- 10日 高津原老人クラブ総会
- 12日 千葉県アンテナショップでの新商品  
PR (東京都)
- 16日 騒音対策協議会
- 17日 北総東部土地改良区理事会
- 18日 中学生議会
- 22日 染井・間倉線整備促進協議会要望書受領  
第2回多古町総合教育会議
- 24日 (株)ピショップより多古町キャラクター  
ぬいぐるみ寄贈
- 28日 御用納め



ふつくらたまこのぬいぐるみを受け取る町長

## 共に学ぶ多古高校開放講座

全10回の多古高校開放講座も12月2日に最終回を迎えました。講座は春の草花の寄せ植えから始まり、10回目はパソコンを使ってこれまでの活動の写真を盛り込んだ2016年のカレンダー作りでした。受講生の佐藤さんからは、「老後の楽しみを見つけてきっかけとして参加し、うどん作りやジャム作りなど今後に役立つものばかりで、楽しくあっという間に終わってしまいました」と話しており、他の受講生からも講座の終わりを寂しがる声を数多くうかがえました。



## おいしい多古町をPR

東京駅の隣り、JPタワー・KITTEに期間限定で登場した千葉県のアンテナショップで、12月12日、多古町の農産物を使って開発された商品のPRが行われました。多古町異業種青年交流会(火曜会)が開発したライスミルクと甘酒の添加物を一切使わない体に優しい商品という説明に興味深く聞き入る方や、富士正食品株式会社が多古町のサツマイモと多古米を使って開発した2種類のプリンも好感触。ふつくらたまこも応援に駆け付け多古町をPRしました。



## パークゴルフ大会

12月12日、多古町老人クラブ連合会主催による第2回パークゴルフ大会がさくら公園パークゴルフコート(船越)で開催されました。グラウンドゴルフとは違い、傾斜が設けられたコースに苦戦するなかでも会場からは楽しそうな声が響き渡っていました。「去年に比べて今年は倍以上の41名の参加者を募ることができました。来年以降もぜひ続けていきたいです」と会長の木村さんは話します。人気が増しているパークゴルフに今後も注目です。



男性の部 優勝 岩淵正夫さん(十余三)  
女性の部 優勝 三上愛子さん(出沼)

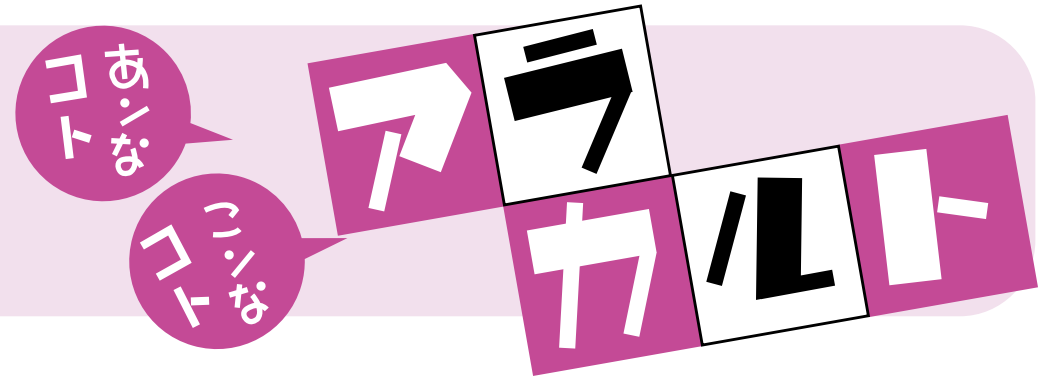
## 幻想的に光り輝くクリスマスツリー

12月12日、成田空港第2旅客ターミナルビル前の中央広場でナリタエアポートクリスマスフェスティバル2015が開催されました。会場には、多古こども園の5歳児そら組とにし組、ほし組とつき組の2組に分かれて、松ぼっくりや紙コップ、折り紙などで上手にかわいらしく作られたサンタやトナカイに飾り付けられたクリスマスツリーが2本置かれ、フェスティバルに彩りを加えました。



午後5時30分からは点灯式が行われ、一斉にすべてのツリーに明りが灯り幻想的な空間が広がりました。

町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。  
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。  
〒289-2292  
多古町役場企画財政課広報係  
☎76-5409



## たすき 櫻に思いを込めて

12月5日、第15回多古町近隣小学校駅伝大会があじさい遊歩道周辺で開催されました。16校が参加した今年の大会は、男女3名ずつの混合チームで6区間を競う熱いレースが繰り広げられ、小見川中央小学校の2連覇で幕を閉じました。町内の小学校は、第4区を走り見事区間賞を獲得した曾根崎茜子(写真右)さんの活躍が光り、第一小学校が4位と健闘。他校は惜しくも入賞(6位)を果たせませんでした。一生懸命頑張る選手たちの姿を見ることができました。



## さらなる活性化のために

成田空港地域共生・共栄会議が行っている成田空港周辺地域を活性化する補助事業を活用し、3つの「道の駅」(芝山町、山武市、多古町)と城西国際大学観光学部が連携して空港周辺の道の駅を拠点とした観光振興という新たな取り組みが行われています。

11月8日に開催された1回目の視察研修先である「道の駅多古あじさい館」では、施設の説明を受けたり店内の商品を真剣に研究する学生たちの姿が見受けられました。さらに、重点調査として12月6日の第2回視察研修では、道の駅周辺の環境調査やコミュニティプラザ、日本寺、妙光寺を訪れ多古町の歴史について学びました。視察研修で得られた情報等は、今後の活性化実現に向けた取り組みに活かされる予定です。



## 政治に関わるきっかけとして

12月18日、多古中学校2年生全員が参加した議会体験が多古町役場議会議場を使って行われました。議員役となった12名の生徒たちが日常生活の中で感じた疑問や質問を投げかけ、町執行部側は各担当課の係長が答弁に当たりました。今回の議会体験は、公職選挙法の改正により選挙権の年齢が18歳に引き下げられることもあり、政治を身近なものに感じ、主体的に関わろうとする気持ちを養うことなどが目的とされています。

最後に生徒を代表して発表した石井友菜さんは、「私たち中学2年生もあと4年で選挙を行える年齢になります。今回の体験をきっかけに政治に参加することの意義について考えてみたいと思います」と話していました。

